

第6回中日大健康医療オンラインフォーラム

「日中消化管癌の現状：Part II」

開催概要

日時：2022年6月23日(木) 19:00～21:30 (日本時間)

場所：中国のWeb会議アプリ Tencent VooV Meeting(TVM)によるオンライン会議

対象：日中の医師、看護師、医学生、医療関係者、患者など

参加：参加費無料 6月21日(火)までに下記事務局担当宛に「参加申込」のメールをお送りください。

参加のご案内をいたします。

国際医療健康交流機構(IMH) 岩崎 博 h.iwasaki@imh.tokyo

プログラム	概要	
19:00～19:10 司会・通訳紹介	司会 岩崎 博(国際医療健康交流機構 IMH) 通訳 孟 華川(国際医療福祉大学)	
19:10～19:15 趣旨説明		安達 勇 先生 静岡県立静岡がんセンター 参与 公益財団法人日中医学協会 副会長
19:15～19:55 基調講演1		塩見 明生 先生 静岡県立静岡がんセンター 大腸外科部長 「日本での直腸癌に対する低侵襲手術の概要」
9:55～20:05 ビデオメッセージ	ご協賛企業ビデオメッセージ	
20:05～20:45 基調講演 2		申 占龙 先生 北京大学人民医院 胃肠外科 主任医师、教授 中国抗癌協会腫瘍胃腸病学専門委員会 委員 「直腸癌の taTME 手術における肛門機能に関する研究と思考」
20:45～21:20	講演者の対話・交流	
21:20～21:30	主催者挨拶 楊 明月(北京華益日盛健康科技有限责任公司 董事長)	

第6回中日大健康医療オンラインフォーラム 基調講演概要

<p>塩見 明生 先生 静岡県立静岡がんセンター 大腸外科部長 「日本での直腸癌に対する低侵襲手術の概要」</p>	<p>現在、直腸癌手術のアプローチは、開腹手術、従来型腹腔鏡下手術 (CLS)、reduced port 手術(RPS)、TaTME、ロボット支援下手術(RALS) と多岐にわたる。鏡視下手術は、低侵襲性と拡大視効果による微細構造の把握に関し利点がある。一方、狭い骨盤腔で鉗子操作制限が生じ、CLS、RPS は技術的難易度が高い。RALS での Motion scaling 機能を有する自由度の高い鉗子は、術者の意図する正確な手術を可能にする。</p> <p>当科では、根治切除が可能な全ての直腸癌を RALS の適応にしている。内視鏡的治療後の追加切除対象の早期癌のみならず、側方リンパ節郭清が必要な進行癌も適応とする。T4b 病変に対し拡大切除することも可能である。手術単独では R1 手術になると術前診断した症例は、術前化学放射線療法も併用し、集学的治療を行う。</p> <p>また、コンソールからの手術操作もロボットに特徴的である。デュアルコンソールを用いた指導環境は、まさに外科教育の革新的な部分であると感じる。</p> <p>本発表では、ロボット支援下直腸癌手術のビデオを供覧するとともに、当科からロボット手術に関するエビデンスを報告する。</p>
<p>申 占龙 先生 北京大学人民医院 胃肠外科 主任医师、教授 中国抗癌协会肿瘤胃肠病学 専門委員会 委員 「直腸癌の taTME 手術における肛門機能に関する研究と思考」</p>	<p>低位直腸癌患者は、主に手術ベースの包括的な治療を受ける。手術技術の進歩と技術の発展に伴い、直腸癌は肛門保護手術の時代に入り、低位直腸癌が肛門を維持できるかどうかは、チームの技術レベルを評価するための基準となった。現在、直腸癌患者の 70%以上が根治性肛門手術を受けている。しかし、多くの患者は手術を受けてから様々な機能障害を発症し、その中に排便機能障害が最も一般的である。taTME は経肛門全直腸系膜切除術と呼ばれ、直腸癌治療の新技术として、TME 解剖面を主導し、遠位直腸間隙と骨盤神経の明露を最適化でき、低位直腸癌根治と肛門機能保護に一定の利点があるが、関連研究は議論の余地がある。北京大学胃腸外科は全国 18 の医療センターを主導し、taTME 手術後の肛門機能に関する横断的研究と関連因子分析を行い、taTME 手術が肛門に与える影響について重要な参考価値があると認められる。</p>

主催： 日本 一般社団法人国際医療健康交流機構 (IMH)

中国 北京華益日盛健康科技有限責任公司

共催： 中日医学科技交流協会健康メディア分会

華益日盛株式会社

協賛： 未定

Media Support：国家衛健委百姓健康テレビチャンネル、医学論壇网、中軽海外クラウド教室、厚生康復医学、三魚学長、全球腫瘍医生、MN 相談室

【お問合せ先】

日本 一般社団法人国際医療健康交流機構 (IMH) 岩崎 博 h.iwasaki@imh.tokyo

中国 北京華益日盛健康科技有限責任公司

牟美璇 mxmu@huayirisheng.com 18516525997 (同微信)

盛晏 TEL：18610046167 (同微信)

【参加お申込みについて】

参加ご希望の方は一般社団法人国際医療健康交流機構 岩崎宛に
「第6回中日大健康医療オンラインフォーラム参加申込」と書いたメールをお送りください。

宛先 h.iwasaki@imh.tokyo

岩崎より返信で参加にアクセスする URL をお送りいたします。
URL をクリックしてご参加いただけます。

【システムについて】

VooV を使用しています。中国で広く使われているシステムです。
こちらからダウンロードしてご登録ください。

<https://intl.cloud.tencent.com/jp/product/tvm>

当日は岩崎より送られた URL をクリックしていただければ自動的に参加することができます。
開催時間(日本時間 19 時)の少し前にクリックして待機ください。
あるいは開催途中でもクリックして参加できます。

【スマートフォンの利用】

パソコンのシステムで VooV がブロックされている場合は、スマートフォンでご参加ください。

